

## 阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和4年 6月 17日 金曜日 9時

天候 曇り

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)				
1. 岸信夫 さん前 (16.0)	1	23.7	5.6		珪	0			
	3	23.8	5.7	33	珪	セラチウム フルカ	20	セラチウム フスス	10
	5	23.4	5.5		珪	セラチウム フルカ	10		
2. 大江 (12.9)	1	23.4	6.2		珪	セラチウム フルカ	10		
	3	23.8	5.5	33	珪	セラチウム フルカ	30	セラチウム フスス	10
	5	23.4	5.4		珪	0			
3. 道方 (10.8)	1	23.9	5.8		珪	0			
	3	23.6	4.9	33	珪	0			
	5	23.2	4.7		珪	0			
4. 毛無 (18.0)	1	23.5	5.9		珪	0			
	3	23.2	5.5	33	珪	セラチウム フルカ	10		
	5	22.9	5.1		珪	0			
5. この浦 (中央) (13.7)	1	22.8	5.9		珪	0			
	3	23.5	5.7	33	珪	0			
	5	22.9	5.7		珪	0			
6. この浦 (奥) (10.1)	1	23.2	5.8		珪	0			
	3	24.1	5.6	33	珪	0			
	5	24.0	5.4		珪	20			
7. テラマル (21.0)	1	22.2	6.0		珪	0			
	3	22.1	5.6	33	珪	0			
	5	22.0	5.4		珪	0	セラチウム フスス	10	
8. カマバ (12.0)	1	22.3	5.9		珪	0			
	3	22.2	6.2	33	珪	0			
	5	22.0	6.2		珪	0			

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)  
 今回検出された珪藻類の種類については「シュード ニッチア」でした。  
 「セラチウム フルカ」と「セラチウム フスス」が若干見受けられましたが、この種類による大きな被害は報告されていません。

溶存酸素量が低い場所がありますのでご注意ください。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、  
 値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。  
 南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター